

山武市の経済危機対策(7月22日可決成立)

市の経済危機対策として、地域振興につながる総額約24億円、計32の事業を新規に企画立案し予算化した。事業の選択に当たっては市民に身近な事業となるよう、また、できる限り多くの分野で市民生活の向上に役立つよう努めました。地域の栄養になるよう今後着実に執行していきます。 図 財政課 ☎(80)1121

〔安全・安心対策の充実事業〕		単位：千円
・LED防犯灯設置	55,650	・乳がん・子宮がん検診 8,221
・駅前自転車駐車場等防犯カメラ設置	19,589	・新型インフルエンザ対策 3,909
〔子育て施策の充実事業〕		
・学童保育施設整備	40,560	・保育所・子ども園非常通報装置設置 1,868
〔高齢者・障害者支援の充実事業〕		
・日向診療所医療機器整備	21,525	・福祉作業所AED整備 651
・地域包括支援センター整備	5,400	
〔商業・観光の振興事業〕		
・地域振興(プレミアム付お買物券)	13,800	・夏季観光対策 300
・さんむ木づかい(案内板等設置)	5,000	
〔道路及び農業用施設の整備事業〕		
・農業用水路等改修	100,000	・道路新設改良 49,600
・道路維持補修	77,300	
〔学校教育の充実事業〕		
・緑海・南郷・鳴浜小学校体育館改築	915,000	・小中学校理科教育設備整備 29,416
・小中学校情報通信技術環境整備	280,387	・小学校図書室整備 6,822
・蓮沼中学校耐震補強及び外壁等防水	197,000	・小中学校生活指導員等派遣 5,122
・地上デジタルアンテナ整備	2,742	
〔地球温暖化対策事業〕		
・小中学校太陽光発電設備設置	490,260	・森林機能強化対策 2,013
・公用車のエコカー導入	8,600	
〔その他の事業〕		
・老朽化施設解体撤去	22,700	・成東駅周辺整備検討調査 9,975
・市営住宅集会所整備	16,367	・地域SNS構築 9,000
・消防団被服購入	12,744	・成東総合運動公園野球場整備 5,040
・歴史民族資料館改修	10,238	

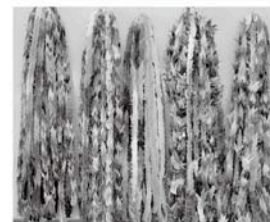
非核平和都市宣言啓発事業 「千羽鶴を被爆地 広島へ」

市では非核平和都市を宣言しているまちとして、その趣旨を周知するため、また戦争を知らない子どもたちに戦争や核兵器の悲惨さを知ってもらうため啓発事業を行いました。

市内小学校3年生以上の児童を対象に、原爆の話や被爆して10年後に亡くなった少女・佐々木禎子さんの物語を掲載したリーフレットを配り、千羽鶴を折っていただきました。

小学生の皆さんに折ってもらった鶴は全部で約5千羽で、5個の千羽鶴ができました。市役所市民ホールに、8月3日から8月17日まで展示した後、広島平和記念公園にある「原爆の子の像」へ捧げました。

図 総務課行政係 ☎(80)1112



平和を願い献花

8月13日JR成東駅で、終戦2日目の昭和20年8月13日に起きた米軍機による成東駅での列車爆発の犠牲者を弔う献花式が行われました。

梅原JR千葉支社長をはじめ椎名市長、松下県議、

市議会議員の方々が列席し、犠牲者のご冥福を祈り、爆発のあった午前11時58分に1分間の黙とうを捧げました。

